6月は環境月間です

毎日発生する家庭のごみ。ちょっとしたことで、ごみの量は簡単に減らすことができます。この機会に家庭でのごみの出し方を見直してみましょう。

《詳細》環境課 ☎22-1481

◆ごみを減量しよう

生ごみは水を切ってからごみ袋へ

水分を多く含んでいる生ごみは、水分を減らすことでごみの重さを減らすことができます。生ごみは水分を絞ってから出しましょう。

資源になるものを分別しよう

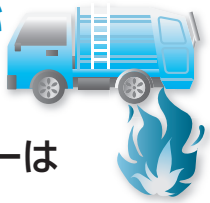
・プラスチック製容器包装

お菓子の袋や卵のパック、洗剤のボトル、ペットボトルのキャップなど、商品を包装している プラ マークの付いたものは、プラスチック製容器包装に分別しましょう。食べ残しや油分の付いているもの、ハンガーなどの製品を包んでいないものは対象になりません。

・空き缶・空きびん・ペットボトル

資源ステーションに収集日の前日の夕方頃までに設置される専用の収集容器で回収しています。空き缶･空きびん･ペットボトルは、中を軽くすすいで排出してください。

◆ごみ収集車の火災が発生しています



カセットボンベやライターはルールを守って排出！！

毎年カセットボンベやライターが原因で、ごみ収集車の火災が後を絶ちません。正しい処理で火災を防ぐことができますので、ルールを守って排出しましょう。

【カセットボンベ・ライターなどの排出方法】

必ず中身を使い切る

⇩

振ったりするなどして、中身が入っていないこと、使い切ったことを確認

⇩

カセットボンベ・スプレー缶

風通しの良い、火の気の無い場所で穴を開けて、完全にガスを抜いてから燃やせないごみ袋に入れて排出

ライター

燃やせないごみ袋に入れて排出

◆不法投棄は犯罪です

ごみなどを決められた方法や場所以外で投棄すると、不法投棄として処罰の対象となる場合があり、懲役や罰金が科せられます。一人一人がごみの正しい出し方を心がけて、きれいなまちを守りましょう。

不法投棄を発見したときは、環境課までご連絡ください。

◆環境家計簿に取り組むエコライフ☆チャレンジャーを募集

6月分を基準として3カ月間、電気などの使用量を環境家計簿につけながら、使用量の削減に挑戦するエコライフ☆チャレンジャーを募集します。結果はグラフ化してお知らせするほか、効率的な取り組みについては、市ホームページなどで紹介します。

申込方法　6月24日(金)まで、電話または住所・氏名・電話番号を記入し、ファクスかメールで。

《詳細》環境課 ☎23-2225 FAX23-2221
✉ kankyou@city.muroran.lg.jp